

科目	測量学 (Surveying)		
担当教員	松山 孝彦		
対象学年等	都市工学科・2年・前期・必修・1単位 (学修単位I)		
学習・教育目標	工学複合プログラム	-	JABEE基準1(1) -
授業の概要と方針	1学年に引き続き平板測量，スタジア測量，面積・体積の測定，骨組み測量等を講義し理解させることを目標とする。また，豊富な練習問題を解くことによって習熟度を高める。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	平板測量に関する知識を持ち，その測量方法を理解できる。		平板測量に関するレポートや中間試験で評価する。
2	スタジア測量の原理および測量方法を理解できる。		スタジア測量に関するレポートや中間試験で評価する。
3	面積・体積や土量の求め方を理解できる。		面積・体積や土量に関するレポートや定期試験で評価する。
4	骨組み測量の仕組みや，その計算方法が理解できる。		骨組み測量の関するレポートや定期試験で評価する。
5			
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は，試験80%，レポート20%として評価する。		
テキスト	「測量(1)新訂版」，長谷川博他著(コロナ社)		
参考書	「図解測量学要論」，吉澤孝和著(日本測量協会) 「測量学」，長谷川昌弘他著(電気書院)		
関連科目	S1[測量]，S1・S2「都市工学実験実習」		
履修上の注意事項	授業中の計算が多いので「電卓」が必要		

